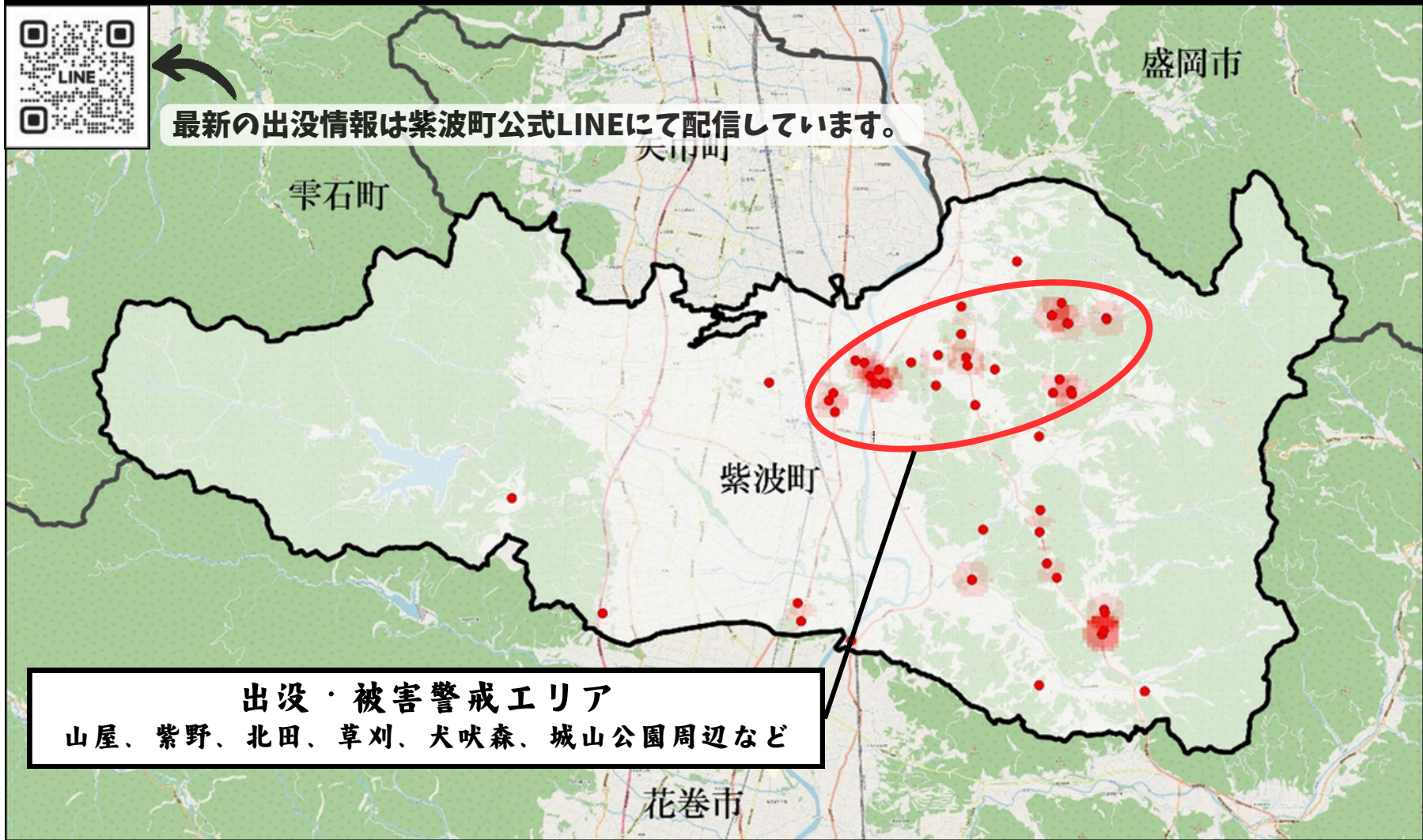


紫波町における近年のクマ出没状況（4月）



最新の出没情報は紫波町公式LINEにて配信しています。



出沒・被害警戒エリア

山屋、紫野、北田、草刈、犬吠森、城山公園周辺など

4月のクマ情報

4月になるとクマが冬眠から目覚め始めます。北上山系のクマは早い時期から出沒が確認されるようになるため、特に東部地域にお住まいの方は注意が必要です。

4月のクマによる被害は紫波町の北東部で多く確認されており、米やリンゴの被害が目立ちます。米は冷蔵庫に保管している食用のものから、精米の際に発生した米ぬか、田植えのために準備していた種もみや稲苗なども狙われることがあります。特に食用米は誘引効果が高いため、クマに食べられないようにしっかりと鍵のかかる場所等へ保管するようにして、クマを自宅に寄りつかせないように気をつけましょう。

クマは器用な生き物で、鍵がかかっているならばドアノブを回して扉を開けたりすることもできます。一度餌のある場所の扉の開け方を学習したらそこを餌場と認識し、何度もやって来るようになることもあります。

また、城山公園周辺でも4月から出沒することがあります。最近では市街地に出沒するクマが全国的に増加していますので、外出の際は十分に注意してください。

上記の「出沒・被害警戒エリア」はあくまでも可能性が高いと考えられる場所を示したもので、エリア外では出沒しないわけではありません。特に山林に出かけられる方などは十分に対策をして出かけるようお願いいたします。

紫波クマ通信

1号

発行

2025年4月2日

紫波町環境課
地域おこし協力隊

近藤雄太

出張鳥獣相談会 開催日

4月23日(水)
古館公民館
13時～16時

4月24日(木)
赤石公民館
13時～16時

5月7日(水)
中央公民館
13時～16時

5月27日(火)
彦部公民館
13時～16時

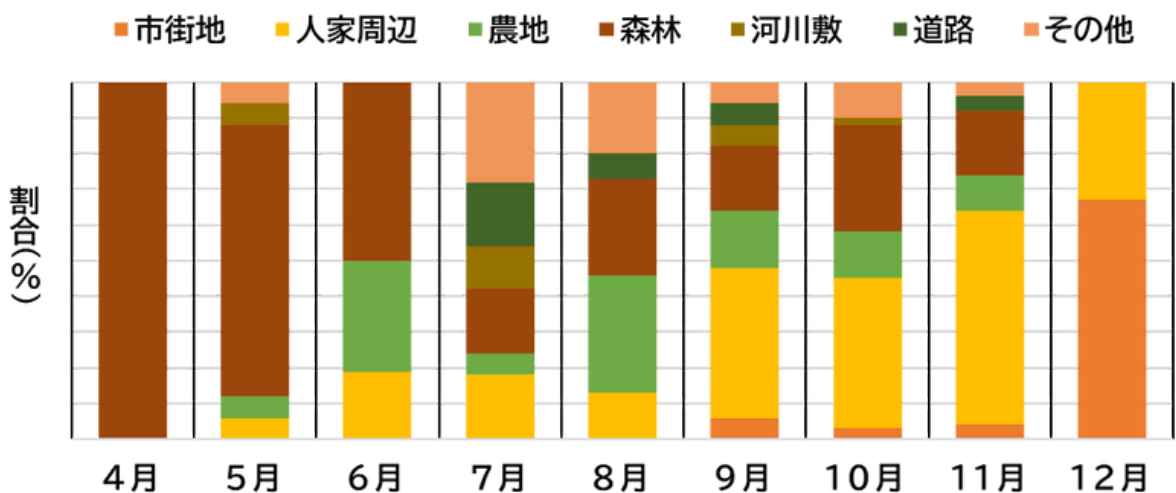
今年度は親子グマに警戒を！

令和6年度は山の実りが良く、全国的にも大量出沒となった令和5年度とは違い、秋以降にはクマの出沒が落ち着きを見せました。一方で、秋に十分な栄養を得られたと考えられるため、今年度は出産をしたクマが例年よりも多くいる可能性があります。

子連れの親グマは警戒心が非常に高く、子グマを守るために普段よりも攻撃的になる傾向があるため、特に注意が必要です。

子グマだけしかいないように見える状況でも、基本的に付近には親グマが隠れています。子グマだけを目標とした際にはけつして近寄らず、注意喚起のため紫波町役場まで連絡をお願いいたします。

令和5年度ツキノワグマによる人身事故発生場所（全国）



※環境省HP参照

山菜採りの際は、
クマ対策を万全に！



クマによる人身被害で最も多いのが山菜・きのこ採り中の事故になります。特に4月、5月の春先は森林内での事故が起こりやすい季節となっております。

また、山菜採り中はしゃがんだりすることも多く、視界が狭くなり注意も散漫になりやすくなります。クマは基本臆病な生き物ですが、人に気づかれない状況では興味本位で近寄ってくることもありますので、山菜採り中も周囲の様子には十分に気を配りながら行動するように心がけてください。

山に入る際は、入山地域周辺のクマ出沒情報を確認する、クマ鈴やラジオ、クマ撃退スプレーを装備していくなど、クマ対策を万全にしていきたいと思います。